

冬期の オリーブ作業

オリーブは12月以降には休眠期に入ります
3月の萌芽に備えて準備を行いましょう
主に3種 ① ② ③ の資材を与えます

1 堆肥 良い土壌を作るために大事な資材



- 土壌の物理性を改善させ、保水力、排水性、空気循環が良好になります
- 完熟の牛糞堆肥やバーク堆肥を使用します
- 管理機や耕運機で土壌混和まで行うことで本来の効果を発揮します
- 施肥量の目安は10aで2t（1本辺り約60kg）ですが、
散布できる範囲で行いましょう
- 目安量以上の施用でも生育は非常に良好となります。
植え付け時や幼木時に多く施用すると非常に生育がよくなります。

施肥時期	1月～2月上旬、次に散布する ② 苦土石灰と 2週間程度空けるようにする
資材名	牛糞、バーク堆肥などの完熟堆肥
施肥量	2t/10a
散布方法	樹冠の外周部、オリーブの根域外を管理機等で混和する
効果	土壌構造の改善、長く緩やかに効く肥料分

